

地域助成活躍推進事業【北杜市】

地域の実情と課題

- ・当市の労働力状況については県内平均を下回っており、女性が活動しやすい環境づくりのため、職場や地域、家族からの理解・協力を得ることが喫緊の課題。
- ・市内の中小企業のうち、北杜市商工会に所属する女性が代表を務める企業の割合は全国平均を上回っており、活躍している女性も多く存在する。起業支援制度と併せて活躍する女性を周知することで、女性活躍推進への啓発を図ることが必要。

事業の特徴

- ①ほほえみふおーらむ事業
 - ・女性の仕事と育児の両立について講演会を行った。
 - ・女性の「働き方改革」についてトークセッションを行い、働いている女性とこれから働く女性の意見や経験談について討論を行った。
- ②情報誌発行事業
 - ・フォーラムの開催報告として、講演会やトークセッションの内容を掲載した。
 - ・市内の女性起業者の紹介や、女性の就職・起業支援制度等の情報を掲載した。

事業の効果

- ①ほほえみふおーらむ事業
 - 今回の事業では、事前に市内中学生を対象に家事分担を啓発するワークシートを実施しており、来場者だけでなく学生にも啓発を行えた。
 - 実際に男性社会で働く女性の体験をもとにした講演や、市内で働いている女性等のトークセッションなど、よりわかりやすく身近に感じられる啓発が行えた。
- ②情報誌発行事業
 - フォーラムの講演やトークセッションの内容を掲載することで、より広範囲に女性活躍の重要性を発信することができた。また、市内の女性起業者紹介や女性の就業・起業支援情報を掲載することで今後の女性活躍推進につながる。

目的・目標

- ①ほほえみふおーらむ事業
 - 来場者が当初の予想より少なかったが、アンケート回答者の81%以上が標準または標準以上に満足であると回答しているため、概ね目標は達成されている。
- ②情報誌発行事業
 - 情報誌配布後3ヶ月間のホームページ閲覧件数を前年同時期と比較予定。

連携団体

- ①ほほえみふおーらむ事業
 - 連携課: 商工・食農課
 - 連携団体: 北杜市商工会、参加団体
 - 事業の周知: 山梨県、県内市町村、山梨県男女共同参画推進施設
- ②情報誌発行事業
 - 連携課: 商工・食農課
 - 配布・設置: 市内各戸、北杜市商工会、山梨県、県内市町村、姉妹都市、山梨県男女共同参画推進施設

今後の課題

- ①ほほえみふおーらむ事業
 - 開催に際しての周知にはチラシの配布、ホームページ・広報誌への掲載、CATVでの情報配信、新聞折込等を行ったが、年度末のため他の行事等と重なり来場者が予定より少なくなった。今回のアンケートでの参加経緯を分析し、次回はSNSの使用なども検討すると共に開催時期を考慮する必要がある。
- ②情報誌発行事業
 - 市内の女性起業者等具体例を掲載することで、意識改革を促すことができ、支援情報等と併せて掲載することで、より女性の就業・起業を促進できた。今後は、セミナー等の情報を掲載するなど、さらに効果が見込める情報も掲載する必要がある。

事業の概要

①ほほえみふおーらむ事業

日時:平成30年3月4日(日)12:00~16:30

場所:ハヶ岳やまびこホール

【内容】

- (1)開会式・家事シェアワークシート表彰式
- (2)男女共同参画推進委員会部会発表
- (3)特別講演 13:40~14:40
演題「笑顔でつながる!~ワーク・ライフ・バランス~」
講師:春風亭鹿の子氏(落語家)
- (4)団体発表(女性の活躍推進サポーター)
- (5)トークセッション 15:00~15:45
テーマ「女性の視点から見た働き方改革」
コーディネーター:石井悠久氏(北杜市役所総務部次長)
パネリスト:春風亭鹿の子氏(落語家)
野田和美氏(アルソア本社株式会社社員)
西鍋早葵氏(山梨県立大学学生)

【来場者】

218名

【参加団体】

21団体(うち女性の活躍推進サポーター16団体)

【託児利用】

1名



②情報誌発行业業

「杜のほほえみ No.12特別号」

発行日:平成30年3月30日

発行部数:17,000部

配布先:北杜市内

【掲載内容】

- ・「ほほえみふおーらむ2018」開催報告
- ・講演内容、トークセッション内容紹介等
- ・子育て応援企業制度提言
- ・イクメン座談会
- ・創業サークル紹介
- ・女性起業家紹介
- ・就業・起業支援制度・サイトの紹介
- ・地域活躍女性紹介
- ・就活女子会開催報告
- ・その他

